

## 令和3年度 中間貯蔵事業技術検討会(第2回) 議事要旨

1. 日 時：令和4年3月16日(水) 14:30～16:30
2. 開催方法：WEB会議システムによりオンライン開催
3. 出席委員：森田委員長、大迫委員、勝見委員、国包委員、吉岡委員  
(オブザーバー) 環境省
4. 議 題
  - (1) 令和3年度調査研究の結果概要及び令和4年度調査研究の検討について
  - (2) その他

### 5. 要 旨

中間貯蔵事業における「令和3年度調査研究結果の概要」及び「令和4年度調査研究の検討」として、飛灰洗浄技術実証事業、除去土壌の再生利用に係る植物栽培試験事業、受入・分別処理された除去土壌の土質試験、除去土壌等の減容等技術実証事業並びにその他の技術的調査・検討の状況について報告・説明した。

飛灰洗浄技術実証事業の吸着ベンチ試験においては、洗浄・脱水実規模試験で発生する脱水ろ液を使って試験を行うことになるので、脱水ろ液の水質について JESCO より十分な情報提供を行うことが肝要。受入・分別処理された除去土壌の土質試験について、処理土壌の粒度特性は、大部分が砂質土に分類されるが、再生利用をする際の設計・施工とのつなぎについても意識をすることが必要。また、除去土壌等の減容等技術実証事業では、シーズ志向の技術開発からより実践的なアプローチが必要ではないかなどの委員からご意見・コメント等をいただいた。

以上